

ピアゴ尾西店

大規模小売店舗立地法指針項目チェックリスト

1 概要

ピアゴ尾西店を取り壊し新たに店舗を新設する(法第5条第1項)

2 届出の内容

届出年月日	平成26年5月8日		
店舗	店舗名称	ピアゴ尾西店	
	店舗所在地	一宮市小信中島東鶴平59番地	
設置者	名称	ユニー株式会社	
	代表者	代表取締役 佐古 則男	
	住所	稲沢市天池五反田町1番地	
	備考	なし	
小売業者	名称	ユニー株式会社	
	代表者	代表取締役 佐古 則男	
	住所	稲沢市天池五反田町1番地	
	備考	未定	
店舗面積	5,900 m ²		
施設の配置	駐車場	位置	別紙図面のとおり
		台数	300 台 (指針台数: 294 台)
	駐輪場	位置	別紙図面のとおり
		台数	180 台
	荷捌施設	位置	別紙図面のとおり
		面積	318 m ²
	廃棄物 保管施設	位置	別紙図面のとおり
		容量	35.2 m ³
施設の運営	営業時間	開店	午前9時
		閉店	午後9時30分
	駐車場利用時間帯	午前8時30分から午後10時まで	
	駐車場出入口	数	8箇所
		位置	別紙図面のとおり
荷捌時間帯	午前6時から午後10時まで		
新設する日	平成27年1月9日		

3 参考事項

敷地面積	18,912 m ²		
建築面積	5,341 m ²		
延床面積	10,056 m ²		
業態	総合店		
用途地域	近隣商業地域	準工業地域	市街化調整区域
備考	※ピアゴ尾西店(旧店舗) 平成26年5月2日 法第6条第5項(廃止届出)		

ピアゴ尾西店

4 基本的配慮事項

配慮事項	記述事項
(1) まちづくり計画の検討	都市計画及び中心市街地活性化基本計画等について情報収集し、検討する
(2) 深夜営業の対応	深夜営業は行わない
(3) 住民説明会の開催	地域住民等の理解が十分得られるよう説明・周知
(4) テナントの履行確保	核店舗であるユニー株が責任をもって各テナントの履行確保する
(5) 責任者の任命	店長を責任者として任命
(6) 予測乖離時の措置	再調査・再対策を検討の上、必要措置を実施
(7) 通年の臨時措置	セール日、年末年始等混雑が予測される場合は交通整理員を配置する
(8) 開店時の臨時措置	交通整理員を配置

5 施設の配置及び運営方法に関する事項

1 駐車需要の充足・周辺地域の利便確保のための配慮

(1) 交通に係る事項

ア 駐車場の必要台数の確保

(ア) 小売店舗の必要駐車台数

a 指針による算出

行政人口	店舗面積S	日來客数 原単位A (人/千㎡)	ピーク率B	駅からの距離 (商業系地域 の場合)	自動車分担率 C	平均乗車 人員D	ピーク1hの 来台車数F $S/1000 \times A \times B \times C/D$	平均駐車 時間係数G	必要駐車台数 F×G
386,429人	5,900 ㎡	950	14.40%	—	70.00%	2.00人	283台	1.04	294台

総駐車台数	従業員等駐車台数	業務用駐車台数	搬出入用駐車台数	併設施設駐車台数	=	来客用駐車台数	評価
372台	72台	0台	0台	0台	=	300台	○

b 指針によらない「特別な事情」による算出

なし

(イ) 小売店舗に併設施設を含めた必要駐車台数

a 指針の参考式による算出

併設施設 の面積	併設施設の割合 (併設施設面積/店舗面積)	必要駐車台数
799 ㎡	13.5%	294台

総駐車台数	従業員等駐車台数	業務用駐車台数	搬出入用駐車台数	=	来客用駐車台数	評価
372台	72台	0台	0台	=	300台	○

イ 駐車場の位置及び構造等

1平面自走オペレーター:無	2平面自走オペレーター:有	3機械式駐車場	共用駐車場数	ピーク1hの来台車数
5箇所	0箇所	0箇所	0箇所	283台

ウ 駐車場形式・出入口数・位置・駐車待スペース・分散確保・交通整理

① - 1 駐 車 場	種別	1	収容台数	123台	歩行者動線	分離	騒音配慮	駐車場の平面化	排ガス配慮	アイドリングストップ		
	出入口数	道路種別	道路幅員	歩道	交差点距離	駐車待スペース	予測来台車数	道路形態	入出庫方法	整理員	評価	
	東	1箇所	市町村道	11.2m	あり	33.6m	6.3m	805	双方向	左折のみ	なし	○
	西	1箇所	市町村道	8.5m	なし	5.9m	6.3m	805	双方向	右左折混合	なし	○
	南	1箇所	市町村道	6.7m	なし	23.5m	5.8m	805	双方向	右左折混合	なし	○
	北	なし	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
交通整理員等の配置 年間を通して混雑する時期のみ配備												

① - 2 駐 車 場	種別	1	収容台数	45台	歩行者動線	非分離	騒音配慮	駐車場の平面化	排ガス配慮	アイドリングストップ		
	出入口数	道路種別	道路幅員	歩道	交差点距離	駐車待スペース	予測来台車数	道路形態	入出庫方法	整理員	評価	
	東	なし	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	西	なし	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	南	なし	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	北	1箇所	市町村道	6.7m	なし	9.2m	9.1m	294	双方向	右左折混合	なし	○
交通整理員等の配置 年間を通して混雑する時期のみ配備												

① - 3 駐 車 場	種別	1	収容台数	52台	歩行者動線	非分離	騒音配慮	駐車場の平面化	排ガス配慮	アイドリングストップ		
	出入口数	道路種別	道路幅員	歩道	交差点距離	駐車待スペース	予測来台車数	道路形態	入出庫方法	整理員	評価	
	東	2箇所	市町村道	8.5m	あり	25.7m	5.3m	341	双方向	右左折混合	なし	○
	西	なし	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	南	なし	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	北	なし	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
交通整理員等の配置 年間を通して混雑する時期のみ配備												

ピアゴ尾西店

① - 4 駐 車 場	種別	1	収容台数	37台	歩行者動線	非分離	騒音配慮	駐車場の平面化	排ガス配慮	アイドリングストップ		
	出入口数	道路種別	道路幅員	歩道	交差点距離	駐車待スペース	予測来台車数	道路形態	入出庫方法	整理員	評価	
	東	なし	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	西	1箇所	市町村道	11.2m	あり	91.7m	6.3m	241	双方向	右左折混合	なし	○
	南	なし	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	北	なし	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
交通整理員等の配置 年間を通して混雑する時期のみ配備												

① - 5 駐 車 場	種別	1	収容台数	43台	歩行者動線	非分離	騒音配慮	駐車場の平面化	排ガス配慮	アイドリングストップ		
	出入口数	道路種別	道路幅員	歩道	交差点距離	駐車待スペース	予測来台車数	道路形態	入出庫方法	整理員	評価	
	東	1箇所	市町村道	11.2m	あり	5m	5m	281	双方向	左折のみ	なし	○
	西	なし	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	南	なし	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	北	なし	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
交通整理員等の配置 年間を通して混雑する時期のみ配備												

	駐車場法の基準	駐車場出入口の数・位置	駐車待スペース	駐車場の分散確保	出入口における交通整理
評価	○	○	○	○	○

エ 周辺交通状況の把握

交通量調査	来客車両等の方向別予測	店舗周辺状況調査	交通流動の予測
実施	実施	実施	実施(交通飽和度等の検討)

(ア) 交通飽和度の検討

		休 日			平 日		
		現 況	開店後	評価	現 況	開店後	評価
交差点A	飽和度	0.21	0.48	○	0.27	0.52	○
	将来交通量/可能交通容量	0.41	0.69	○	0.47	0.73	○
	ピーク時間帯	15時台			17時台		
交差点B	飽和度	0.52	0.58	○	0.57	0.64	○
	将来交通量/可能交通容量	0.79	0.82	○	0.83	0.86	○
	ピーク時間帯	11時台			18時台		
交差点C	飽和度	-	-	-	-	-	-
	将来交通量/可能交通容量	遅れなし	遅れは非常に少	○	遅れなし	遅れは非常に少	○
	ピーク時間帯	10時台			17時台		

		休 日			平 日		
		現 況	開店後	評価	現 況	開店後	評価
a出入口	飽和度	-	-	-	-	-	-
	将来交通量/可能交通容量	-	遅れは非常に小	○	-	遅れは非常に小	○
	ピーク時間帯	10時台			16時台		
b出入口	飽和度	-	-	-	-	-	-
	将来交通量/可能交通容量	-	遅れなし	○	-	遅れなし	○
	ピーク時間帯	10時台			17時台		
c出入口	飽和度	-	-	-	-	-	-
	将来交通量/可能交通容量	-	遅れは非常に小	○	-	遅れは非常に小	○
	ピーク時間帯	15時台			17時台		
d・e出入口	飽和度	-	-	-	-	-	-
	将来交通量/可能交通容量	-	遅れは非常に小	○	-	遅れは非常に小	○
	ピーク時間帯	10時台			16時台		
f出入口	飽和度	-	-	-	-	-	-
	将来交通量/可能交通容量	-	遅れは小	○	-	遅れは小	○
	ピーク時間帯	10時台			17時台		
h出入口	飽和度	-	-	-	-	-	-
	将来交通量/可能交通容量	-	遅れは非常に小	○	-	遅れは小	○
	ピーク時間帯	15時台			17時台		

※周辺道路の混雑を回避するための対策等

オープン時・繁忙時など混雑が想定される時は交通整理員を配置する。
駐車場内に方面別看板を設置する。

ピアゴ尾西店

オ 駐輪場等の確保等

駐輪場の位置及び箇所数	店舗南西側に1箇所、店舗南東側に1箇所、店舗東側に1箇所
駐輪場の収容台数	180台
標準収容台数	169台
収容台数根拠	指針の標準収容台数による

位置評価	台数評価
○	○

カ 自動二輪車の駐車場の確保

自動二輪車駐車場の確保	なし	収容台数	-
位置及び箇所	駐輪場を共用利用		

位置評価	台数評価
-	-

キ 荷捌施設の整備等

(ア) 荷捌施設の整備

停車位置	専用出入口・通路	面積	営業時間外の搬入	平均処理時間	同時処理可能台数	ピーク時車両数	処理能力
敷地内	隔離	318㎡	あり	20分	3台	4台	○

(イ) 計画的な搬入

搬入ピーク	台数	道路混雑ピーク	道路余裕時間帯	施設運営計画の有無	荷捌待スペース	評価
8:00~11:00	4台	18:00~19:00	14:00~15:00	なし	なし	○

ク 経路の設定等

(ア) 車両関係

a 来客車関係

案内表示の設置	交通整理員の配置	情報提供	生活道路の回避	通学路の回避	療養施設等の回避	右折経路
あり	配置なし	チラシ配布	回避	回避	回避	あり

b 搬出入車両関係

通学路との交錯	登下校時間の運行	登下校時間の交通整理員
なし	あり	非配備

※非配備の場合等の対応

荷捌き車両ドライバーに対し、通学時間帯の入・出庫には特に注意するよう指導する。

c バス・タクシー等交通機関関係

駐車場の確保
バス・タクシー等の停留所なし

d 地方公共団体・公共交通事業者の事業関係

パークアンドライド事業等への協力
事業なし

評価
○

(イ) 歩行者通行関係

通り抜け可能通路の保持	通行妨害施設	閉店後の夜間照明の設置
必要なし	なし	必要なし

評価
○

(ウ) 廃棄物・リサイクル関係

廃棄物減量化計画	リサイクル活動推進計画
実施	実施

評価
○

(エ) 防災・防犯対策への協力

a 防災への協力

避難場所の提供	物資の緊急提供	その他
締結可能	締結可能	-

b 防犯への協力

夜間照明の配置	警備員等の巡回	その他
配慮あり	あり	-

評価
○

ピアゴ尾西店

2 生活環境悪化防止関係

(1) 騒音発生に係る事項

ア 騒音問題対応策

(ア) 一般的対策

	住居(距離)	高層住居(距離)	騒音発生源	遮音壁(高さ)	緑地帯	その他の対策
東方向	16 m	なし	設備機器・来客車両	なし	なし	-
西方向	10 m	なし	設備機器・荷さばき作業	なし	なし	-
南方向	7 m	43 m	来客車両	なし	なし	-
北方向	5 m	なし	設備機器・来客車両・荷さばき作業	5.25m	なし	-

遮音壁の影響 遮音壁設置場所は以前に店舗建物(2階建)があったため遮音壁による環境の変化はない

(イ) 営業活動の騒音対策

早朝・深夜荷捌きの有無	なし
荷捌施設建築計画面での配慮	荷捌き施設の十分なスペースの確保
荷捌作業運営面での配慮	アイドリングストップ等、荷捌き作業員への騒音抑制向上の働きかけ
放送設備使用面での配慮	屋外放送なし

(ウ) 付帯設備及び付帯施設等における騒音対策

冷却塔、室外機等からの騒音配慮	既存住宅に影響が少ない場所に設置。定期的なメンテナンスの実施。
給排気口等からの騒音配慮	定期的なメンテナンスの実施。
駐車場からの騒音配慮	周辺道路との段差をなくす、不必要なアイドリング・クラクション・空ぶかし防止表示板の設置、営業時間外の駐車場の閉鎖
廃棄物収集作業等に伴う騒音配慮	早朝、深夜の作業回避。不必要なアイドリング禁止。廃棄物処理業者への騒音抑制向上の働きかけ。
経年劣化等の事後対策	機器周辺の防音措置の強化、機器の配置の見直し・更新

(エ) 併設施設における騒音対策

施設面の騒音配慮	既存住宅に影響が少ない場所に設置
運営面の騒音配慮	定期的なメンテナンスの実施。

イ 騒音の予測評価

予測対象騒音	定常騒音	空調機室外機 36	冷却塔 1	給排気口	変電施設	浄化槽	ポンプ 3				
	変動騒音	冷凍機室外機 17	キュービクル 1	換気扇 33	送風機 33	冷温水器 1					
		自動車走行 ○	後進警報ブザー ○	台車走行 ○	BGM	アナウンス					
衝撃騒音	ゴミ収集作業 ○	アイドリング ○									
	荷降し音	台車走行									
建物の構造(高さ)	鉄骨造3階建(15.0m)										

(ア) 等価騒音レベル予測

		北西(A)	西(B)	西(C)	西(D)
用途地域		準工業地域	準工業地域	準工業地域	準工業地域
昼間基準値		60 dB	60 dB	60 dB	60 dB
夜間基準値		50 dB	50 dB	50 dB	50 dB
設置者	昼間等価騒音レベル	54.4 dB	53.7 dB	51.7 dB	48.5 dB
	評価	○	○	○	○
県	夜間等価騒音レベル	25.5 dB	29.3 dB	35.8 dB	30.6 dB
	評価	○	○	○	○
県	昼間等価騒音レベル検証	妥当	妥当	妥当	妥当
	夜間等価騒音レベル検証	妥当	妥当	妥当	妥当
		南西(E)	南西(F)	南(G)	東(H)
用途地域		近隣商業地域	近隣商業地域	近隣商業地域	市街化調整区域
昼間基準値		60 dB	60 dB	60 dB	55 dB
夜間基準値		50 dB	50 dB	50 dB	45 dB
設置者	昼間等価騒音レベル	54.2 dB	48.4 dB	54.1 dB	44.8 dB
	評価	○	○	○	○
県	夜間等価騒音レベル	37.9 dB	33.9 dB	38.7 dB	21.5 dB
	評価	○	○	○	○
県	昼間等価騒音レベル検証	妥当	妥当	妥当	妥当
	夜間等価騒音レベル検証	妥当	妥当	妥当	妥当

ピアゴ尾西店

		北東(I)	北東(J)	北(K)	北(L)
用途地域		市街化調整区域	市街化調整区域	近隣商業地域	近隣商業地域
昼間基準値		55 dB	55 dB	60 dB	60 dB
夜間基準値		45 dB	45 dB	50 dB	50 dB
設置者	昼間等価騒音レベル	48.3 dB	48.4 dB	49.9 dB	52.4 dB
	評価	○	○	○	○
設置者	夜間等価騒音レベル	33.8 dB	32.1 dB	37.4 dB	48.1 dB
	評価	○	○	○	○
県	昼間等価騒音レベル検証	妥当	妥当	妥当	妥当
	夜間等価騒音レベル検証	妥当	妥当	妥当	妥当

※基準値を超えた場合の対応等

周辺住民から騒音に対する苦情等があった場合は真摯に対応する。

(イ)夜間における騒音ごとの予測

A 商工系地域で周囲50m以内に学校、保育所、病院、患者収容施設を有する診療所、図書館、特別養護老人ホームの有無		無			
B 工業地域で住居系地域との境界線を50m以内に有するか否か		-			
上記A・Bの具体的内容		-			
		北(ア)	東(イ)	南(ウ)	西(エ)
用途地域		近隣商業地域	近隣商業地域	近隣商業地域	近隣商業地域
基準値を5dB減ずる要因		なし	なし	なし	なし
基準値		50dB	50dB	50dB	50dB
設置者	定常騒音の騒音レベル	49.3dB	40.9dB	42.3dB	48.8dB
	評価	○	○	○	○
設置者	変動騒音と衝撃騒音の騒音レベルの最大値	-	-	-	-
	評価	-	-	-	-
県	定常騒音の騒音レベル検証	妥当	妥当	妥当	妥当
	変動騒音と衝撃騒音の騒音レベルの最大値検証	-	-	-	-

※基準値を超えた場合の対応等

周辺住民から騒音に対する苦情等があった場合は真摯に対応する。

(2) 廃棄物関係

ア 廃棄物等の保管について

悪臭問題関係配慮	密閉式、冷蔵・洗浄設備の設置
衛生問題関係配慮	定期的な清掃の実施

(ア)小売店舗の必要保管容量

a 指針に分類される廃棄物等

取扱品目	届出容量	保管日数	日排出量	見かけ比重	必要保管容量	見かけ比重の変更	評価
紙廃棄物用	17.60 m ³	1日	1.227 t	0.10 t/m ³	12.27 m ³	変更なし	○
金属製廃棄物用	17.60 m ³	1日	0.041 t	0.10 t/m ³	0.41 m ³	変更なし	○
ガラス製廃棄物用		1日	0.035 t	0.10 t/m ³	0.35 m ³	変更なし	○
プラスチック製廃棄物用		1日	0.118 t	0.01 t/m ³	11.80 m ³	変更なし	○
生ごみ用		1日	0.997 t	0.55 t/m ³	1.81 m ³	変更なし	○
その他可燃性廃棄物用		1日	0.319 t	0.38 t/m ³	0.84 m ³	変更なし	○
合計	35.20 m ³	-	-	-	27.48 m ³	-	○
保管日数の設定根拠	既存の実績に基づく						
見かけ比重変更の理由	変更なし						
指針と異なる算定式の使用	変更なし						

b その他の廃棄物等

取扱品目	保管容量	必要保管容量	評価
廃家電用			-
粗大ごみ用			-
合計	0m ³	0.00 m ³	-

(イ)小売店舗以外の施設の必要保管容量

a 飲食店の廃棄物等

取扱品目	飲食店の面積	飲食店の保管容量	保管日数	日排出量	見かけ比重	必要保管容量	見かけ比重の変更
生ごみ等用	799 m ²	4.00 m ³	1日	159.8 kg	550 kg/m ³	0.29 m ³	変更なし
保管日数の設定根拠	既存の実績に基づく						
見かけ比重変更の理由	変更なし						
指針と異なる算定式の使用	変更なし						

ピアゴ尾西店

b 小売店舗以外の施設の廃棄物等(廃棄物等の保管場所が小売店舗と同一の場合)

取扱品目	届出容量	小売店舗以外の必要保管容量	施設全体の必要保管容量	評価
紙廃棄物用	17.60 m ³	1.66 m ³	13.93 m ³	○
金属製廃棄物用	17.60 m ³	0.06 m ³	0.47 m ³	○
ガラス製廃棄物用		0.05 m ³	0.40 m ³	○
プラスチック製廃棄物用		1.60 m ³	13.40 m ³	○
生ごみ用		0.29 m ³	2.10 m ³	○
その他可燃性廃棄物用		0.11 m ³	0.95 m ³	○
合計	35.20 m ³	3.77 m ³	31.25 m ³	○

(ウ)小売店舗から排出される廃棄物の増減要因

廃棄物排出量を減少させる要因		廃棄物排出量を増加させる要因	
レジ袋削減の実施	あり	空缶・空き瓶の回収箱設置	あり
ダンボール不使用納品の実施	あり	食品トレーの回収箱設置	あり
生ゴミ堆肥化施設の使用	あり	ペットボトルの回収箱設置	あり
廃棄物等圧縮機の使用	なし	食品加工場の設置	あり
脱水装置の使用	なし	物販店以外の施設との保管施設の共有	あり
その他	なし	その他	なし

※その他廃棄物減量化及びリサイクル等に係る取組み

※ユニーは会社全体で廃棄物の発生抑制・再使用・再生利用に取り組んでいる。
 ・配送センターからの一括納品によるダンボール不使用納品を実施しているが、さらなるダンボール不使用納品率を高める努力をする。
 ・資源回収箱を設置する。
 ・レジ袋有料化を実施するとともに、ノーレジ袋運動の一環として「エコバスケット」を推進し、進物包装時はお客様に対し簡易包装のご協力を求める。

(エ)廃棄物保管施設の位置・構造

位置・構造	種類・処理方法ごとの分別の実施	分別廃棄を実施
	搬出作業の利便性の確保	特になし
	搬出作業の騒音・悪臭対策の確保	夜間及び早朝作業は控える
	生ゴミ保管施設の温度管理等の実施	あり
	生ゴミ保管施設の密閉性の確保	あり

イ 廃棄物等の運搬や処理について

十分な搬送頻度の確保	特になし
繁忙期の特別な措置	搬出回数を増便
運搬(予定)業者(免許番号)	(株)ディーアイディー (02300015601)
運搬業者・処理業者に対する情報提供	特になし
敷地内処理の配慮	すべて敷地外処理
廃棄物運搬・処理実施要綱等の制定	なし

ウ その他廃棄物関連対応策について

食品加工場等からの悪臭防止対策	悪臭対策として汚水マスの洗浄を行う
併設施設からの悪臭防止対策	密閉式、冷蔵・洗浄設備のある保管庫を設置

評価
○

(3) 街づくり等への配慮

街並みづくり等への配慮	外観・色彩等	周辺の環境に調和する色彩とし、美観・風致を損なわないものとする。
	環境美化活動	○ 従業員により定期的に店舗敷地内及び周辺清掃を行う。
市町村等の公的計画への協力	協力要請があれば検討する	
照明等の配慮	屋外照明は投光器タイプの照明器具を用い、敷地境界線付近に設置し駐車場に向け照射することにより、周辺への光の拡散を防ぐ。 広告塔照明は、周辺環境に配慮し必要以上の電飾を避ける。	
敷地内の緑地計画	隔地駐車場に緑地50m ² (0.3%)を設置	

評価
○

ピアゴ尾西店

出店地連絡会議の意見概要	対応
1 オープン時の交通誘導及び臨時駐車場等の対策について、所轄警察署及び一宮市等の関係機関と十分協議すること。	1 警備会社の決定後、速やかに交通誘導計画の作成を行い、誘導計画と臨時駐車場確保等の対策について、所轄警察署及び一宮市等の関係機関と協議いたします。
2 店舗東側の駐輪場の配置について、周辺を通行する歩行者及び自転車に配慮した対策を講じること。	2 駐輪場の配置については、歩道を通行する歩行者及び自転車に配慮したものとします。
3 地域防犯の観点での店外への防犯カメラの設置を含めた防犯対策について、所轄警察署と協議すること。	3 店外への防犯カメラの設置については、地域防犯のために前向きに検討し設置数を所轄警察署に提案し、協議させていただきます。
4 地域イベントへの協力等の地域貢献を実施されたい。	4 可能な限り地域イベントへの協力をさせていただきます。

市町村の意見概要	対応
意見なし	—

住民等の意見の概要	対応
意見なし	—

県の意見案
意見なし

県の意見に至る考え方
一宮市長及び住民等の意見はなく、出店地連絡会議の意見に対する設置者の対応は概ね妥当なものと考えられる。